



## 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 十八銀行  
コード番号 8396 URL <http://www.18bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表執行役頭取 (氏名) 宮脇 雅俊

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 鷺崎 哲也

TEL 095-824-1818

四半期報告書提出予定日 平成25年11月22日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	25,195	△5.2	3,765	6.7	1,659	145.1
25年3月期中間期	26,577	△2.6	3,528	△29.3	676	△74.0

(注) 包括利益 26年3月期中間期 △540百万円 (△128.4%) 25年3月期中間期 1,907百万円 (△59.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	9.57	—
25年3月期中間期	3.88	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期中間期	2,574,955	134,629	5.1	753.37
25年3月期	2,612,279	135,709	5.0	763.24

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 130,673百万円 25年3月期 132,393百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	△5.4	7,300	△4.8	4,500	24.5	25.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	175,717,119 株	25年3月期	175,717,119 株
26年3月期中間期	2,264,896 株	25年3月期	2,255,199 株
26年3月期中間期	173,457,771 株	25年3月期中間期	174,187,773 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	21,230	△7.4	3,138	△1.0	1,587	120.7
25年3月期中間期	22,916	△3.0	3,168	△28.1	719	△72.7

	1株当たり中間純利益	
	円 銭	
26年3月期中間期	9.15	
25年3月期中間期	4.12	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%		円 銭	
26年3月期中間期	2,565,204		130,340		5.1		751.45	
25年3月期	2,602,925		132,131		5.0		761.73	

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 130,340百万円 25年3月期 132,131百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部の合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	40,000	△6.7	6,800	△0.1	4,500	20.7	25.94	

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当中間期における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
4. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※ 平成26年3月期 第2四半期決算補足説明資料

※ 平成25年度中間決算について

## 1. 当中間期に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間のわが国経済は、緩やかな回復の動きがみられました。企業の収益や景況感が改善する中、設備投資は持ち直し、各種経済対策の効果から公共投資・住宅投資は増加しました。また、労働市況に改善の動きがみられる中、個人消費は耐久財を中心に底堅く推移し、輸出は為替相場動向の影響が下支えになり、自動車関連を中心に持ち直し傾向にありました。

金融面では、各国の中央銀行が金融緩和を継続する中、わが国においてもデフレ脱却等を目的とした大胆な金融緩和政策が実施され、為替相場では円安が進行しました。また、長期金利をはじめとした国内金利は低位に推移し、株価については、一時大きな変動がみられましたが、比較的堅調な動きとなりました。

当行の主要な営業基盤である長崎県経済は、緩やかな持ち直しの動きが見られました。生産面では、造船は高付加価値船建造の進捗などにより下げ止まり、機械・重電は新興国からの受注を確保するなど安定した操業を継続した一方、電子部品等は最終製品需要の弱含みを背景に、弱めの動きで推移しました。需要面では、設備投資は前年の大型更新投資の反動から低水準な動きとなりましたが、公共投資は大幅に増加し、住宅投資も前年を上回りました。観光面では、主要施設の大規模イベント開催や為替の円安化による外国人客の増加などを要因として、入り込み客数が堅調に推移しました。

なお、雇用・所得環境は、雇用者所得は厳しい状況が続きましたが、労働需給面は緩やかに改善しました。

このような経済環境のなか、当中間連結会計期間の経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益及び貸出金利息等が減少したことを主因として、前年同期比 13 億 82 百万円減少し、251 億 95 百万円となりました。

経常費用は、貸倒引当金繰入額が増加したものの、株式等償却が大幅に減少したことから前年同期比 16 億 19 百万円減少し、214 億 29 百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比 2 億 37 百万円増加し、37 億 65 百万円となりました。

中間純利益は前年同期比 9 億 82 百万円増加し、16 億 59 百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

調達面では、譲渡性を含む預金が前連結会計年度末比 66 億円増加し、2 兆 3,233 億円となりました。

運用面では、貸出金が前連結会計年度末比 3 億円増加し、1 兆 3,406 億円となり、有価証券が前連結会計年度末比 312 億円減少し、1 兆 772 億円となりました。

総資産は、前連結会計年度末比 373 億円減少し、2 兆 5,749 億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当中間連結会計期間の結果を踏まえ、平成 25 年 5 月 10 日に発表しました連結業績予想を修正しております。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当中間期における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表  
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	75,369	88,039
コールローン及び買入手形	—	15,000
買入金銭債権	2,490	2,297
商品有価証券	48	70
金銭の信託	4,920	4,904
有価証券	1,108,498	1,077,217
貸出金	1,340,286	1,340,613
外国為替	2,332	3,666
リース債権及びリース投資資産	13,280	13,150
その他資産	41,096	7,706
有形固定資産	36,977	36,721
無形固定資産	2,342	1,781
繰延税金資産	1,846	3,869
支払承諾見返	6,678	4,915
貸倒引当金	△23,888	△24,998
<b>資産の部合計</b>	<b>2,612,279</b>	<b>2,574,955</b>
<b>負債の部</b>		
預金	2,220,172	2,218,440
譲渡性預金	96,592	104,934
コールマネー及び売渡手形	30,815	13,685
債券貸借取引受入担保金	29,338	34,650
借入金	22,382	14,924
外国為替	261	54
社債	8,000	—
その他負債	45,780	32,437
役員賞与引当金	62	—
退職給付引当金	9,096	8,904
偶発損失引当金	548	439
睡眠預金払戻損失引当金	234	361
利息返還損失引当金	20	1
繰延税金負債	0	1
再評価に係る繰延税金負債	6,586	6,575
支払承諾	6,678	4,915
<b>負債の部合計</b>	<b>2,476,570</b>	<b>2,440,326</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	24,404	24,404
資本剰余金	19,907	19,907
利益剰余金	64,746	65,905
自己株式	△732	△734
<b>株主資本合計</b>	<b>108,326</b>	<b>109,483</b>
その他有価証券評価差額金	14,372	11,325
繰延ヘッジ損益	△716	△525
土地再評価差額金	10,410	10,390
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>24,066</b>	<b>21,190</b>
少数株主持分	3,316	3,955
<b>純資産の部合計</b>	<b>135,709</b>	<b>134,629</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,612,279</b>	<b>2,574,955</b>

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	26,577	25,195
資金運用収益	16,131	15,587
(うち貸出金利息)	11,068	10,384
(うち有価証券利息配当金)	5,004	5,135
役務取引等収益	3,452	3,525
その他業務収益	6,361	5,081
その他経常収益	631	1,000
経常費用	23,049	21,429
資金調達費用	1,123	1,083
(うち預金利息)	554	572
役務取引等費用	1,178	1,201
その他業務費用	247	80
営業経費	16,681	16,746
その他経常費用	3,818	2,317
経常利益	3,528	3,765
特別利益	—	—
特別損失	84	59
固定資産処分損	30	10
減損損失	54	47
その他の特別損失	—	1
税金等調整前中間純利益	3,444	3,706
法人税、住民税及び事業税	1,764	1,866
法人税等調整額	746	△475
法人税等合計	2,510	1,391
少数株主損益調整前中間純利益	933	2,314
少数株主利益	256	655
中間純利益	676	1,659

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	933	2,314
その他の包括利益	974	△2,855
その他有価証券評価差額金	959	△3,046
繰延ヘッジ損益	14	190
中間包括利益	1,907	△540
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,651	△1,196
少数株主に係る中間包括利益	255	655

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	24,404	24,404
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,404	24,404
<b>資本剰余金</b>		
当期首残高	20,275	19,907
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,275	19,907
<b>利益剰余金</b>		
当期首残高	63,368	64,746
当中間期変動額		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	676	1,659
土地再評価差額金の取崩	7	19
連結子会社等の減少に伴う利益剰余金の減少	△13	—
当中間期変動額合計	148	1,158
当中間期末残高	63,517	65,905
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△2,204	△732
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△2
当中間期変動額合計	△1	△2
当中間期末残高	△2,205	△734
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	105,844	108,326
当中間期変動額		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	676	1,659
自己株式の取得	△1	△2
土地再評価差額金の取崩	7	19
連結子会社等の減少に伴う利益剰余金の減少	△13	—
当中間期変動額合計	147	1,156
当中間期末残高	105,992	109,483

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	7,154	14,372
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	959	△3,046
当中間期変動額合計	959	△3,046
当中間期末残高	8,114	11,325
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△733	△716
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	14	190
当中間期変動額合計	14	190
当中間期末残高	△719	△525
土地再評価差額金		
当期首残高	10,486	10,410
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	△7	△19
当中間期変動額合計	△7	△19
当中間期末残高	10,478	10,390
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	16,906	24,066
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	966	△2,876
当中間期変動額合計	966	△2,876
当中間期末残高	17,873	21,190
少数株主持分		
当期首残高	2,586	3,316
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	244	639
当中間期変動額合計	244	639
当中間期末残高	2,831	3,955
純資産合計		
当期首残高	125,338	135,709
当中間期変動額		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	676	1,659
自己株式の取得	△1	△2
土地再評価差額金の取崩	7	19
連結子会社等の減少に伴う利益剰余金の減少	△13	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額 (純額)	1,211	△2,237
当中間期変動額合計	1,359	△1,080
当中間期末残高	126,697	134,629

- (4) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

4. 中間財務諸表  
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	75,204	87,952
コールローン	—	15,000
買入金銭債権	2,490	2,297
商品有価証券	48	70
金銭の信託	4,920	4,904
有価証券	1,109,299	1,077,893
貸出金	1,344,181	1,344,476
外国為替	2,332	3,666
その他資産	38,092	4,599
その他の資産	38,092	4,599
有形固定資産	37,426	37,225
無形固定資産	2,050	1,527
繰延税金資産	1,524	3,324
支払承諾見返	6,409	4,675
貸倒引当金	△21,055	△22,408
資産の部合計	2,602,925	2,565,204
<b>負債の部</b>		
預金	2,227,302	2,224,817
譲渡性預金	96,592	104,934
コールマネー	30,815	13,685
債券貸借取引受入担保金	29,338	34,650
借入金	14,768	7,590
外国為替	261	54
社債	8,000	—
その他負債	40,963	28,356
未払法人税等	1,117	1,879
リース債務	2,493	2,530
その他の負債	37,352	23,946
役員賞与引当金	54	—
退職給付引当金	8,917	8,722
偶発損失引当金	548	439
睡眠預金払戻損失引当金	234	361
再評価に係る繰延税金負債	6,586	6,575
支払承諾	6,409	4,675
負債の部合計	2,470,793	2,434,864

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	24,404	24,404
資本剰余金	19,914	19,914
資本準備金	19,914	19,914
その他資本剰余金	—	—
利益剰余金	64,458	65,545
利益準備金	7,531	7,531
その他利益剰余金	56,926	58,013
別途積立金	50,000	50,000
固定資産圧縮積立金	150	150
土地特別積立金	143	143
繰越利益剰余金	6,632	7,719
自己株式	△732	△734
株主資本合計	108,045	109,129
その他有価証券評価差額金	14,372	11,325
繰延ヘッジ損益	△716	△525
土地再評価差額金	10,430	10,410
評価・換算差額等合計	24,086	21,210
純資産の部合計	132,131	130,340
負債及び純資産の部合計	2,602,925	2,565,204

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	22,916	21,230
資金運用収益	16,042	15,503
(うち貸出金利息)	10,971	10,291
(うち有価証券利息配当金)	5,013	5,143
役務取引等収益	3,216	3,299
その他業務収益	3,032	1,455
その他経常収益	623	972
経常費用	19,747	18,091
資金調達費用	1,079	1,046
(うち預金利息)	555	573
役務取引等費用	1,394	1,433
その他業務費用	247	80
営業経費	13,396	13,202
その他経常費用	3,628	2,329
経常利益	3,168	3,138
特別利益	—	—
特別損失	84	59
税引前中間純利益	3,084	3,079
法人税、住民税及び事業税	1,658	1,743
法人税等調整額	707	△251
法人税等合計	2,365	1,491
中間純利益	719	1,587

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
当期首残高	24,404	24,404
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	24,404	24,404
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
当期首残高	19,914	19,914
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	19,914	19,914
<b>その他資本剰余金</b>		
当期首残高	367	—
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	367	—
<b>資本剰余金合計</b>		
当期首残高	20,281	19,914
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	20,281	19,914
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
当期首残高	7,531	7,531
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	7,531	7,531
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>別途積立金</b>		
当期首残高	50,000	50,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	50,000	50,000
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
当期首残高	150	150
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	150	150
<b>土地特別積立金</b>		
当期首残高	143	143
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	143	143

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
当期首残高	5,128	6,632
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	719	1,587
土地再評価差額金の取崩	7	19
当中間期変動額合計	204	1,087
当中間期末残高	5,333	7,719
<b>利益剰余金合計</b>		
当期首残高	62,954	64,458
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	719	1,587
土地再評価差額金の取崩	7	19
当中間期変動額合計	204	1,087
当中間期末残高	63,159	65,545
<b>自己株式</b>		
当期首残高	△2,204	△732
<b>当中間期変動額</b>		
自己株式の取得	△1	△2
当中間期変動額合計	△1	△2
当中間期末残高	△2,205	△734
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	105,436	108,045
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	719	1,587
自己株式の取得	△1	△2
土地再評価差額金の取崩	7	19
当中間期変動額合計	203	1,084
当中間期末残高	105,640	109,129
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
当期首残高	7,153	14,372
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	960	△3,046
当中間期変動額合計	960	△3,046
当中間期末残高	8,114	11,325
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
当期首残高	△733	△716
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	14	190
当中間期変動額合計	14	190
当中間期末残高	△719	△525

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>土地再評価差額金</b>		
当期首残高	10,507	10,430
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△7	△19
当中間期変動額合計	△7	△19
当中間期末残高	10,499	10,410
<b>評価・換算差額等合計</b>		
当期首残高	16,927	24,086
<b>当中間期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	966	△2,876
当中間期変動額合計	966	△2,876
当中間期末残高	17,894	21,210
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	122,364	132,131
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△522	△520
中間純利益	719	1,587
自己株式の取得	△1	△2
土地再評価差額金の取崩	7	19
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	966	△2,876
当中間期変動額合計	1,170	△1,791
当中間期末残高	123,534	130,340